

## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 東京コスモス電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6772 URL <http://www.tocos-j.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 美樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 植田 聡 (TEL) 046-253-2111  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,995	11.7	997	34.5	1,149	46.0	885	45.9
2022年3月期第3四半期	7,157	28.6	741	—	787	—	606	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 909百万円 (24.1%) 2022年3月期第3四半期 733百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	623.87	—
2022年3月期第3四半期	412.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	13,280	5,556	41.8
2022年3月期	12,732	4,679	36.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 5,556百万円 2022年3月期 4,679百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	9.3	1,000	25.7	1,200	35.5	840	33.3	591.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	1,581,250株	2022年3月期	1,581,250株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	160,068株	2022年3月期	165,626株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	1,418,947株	2022年3月期3Q	1,469,790株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 7
(会計方針の変更) .....	P. 7
(セグメント情報等) .....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、昨年から続くロシアによるウクライナ侵攻を受け、資源価格の高騰やエネルギー価格が上昇し、多くの物価が上昇しました。この為に各国にて政策金利の上げが行われ、経済の先行きは依然として不透明な様相を呈しております。多くの国で経済活動の再開による生産活動に回復がみられ、中国では12月にロックダウン解除が行われましたが、ロックダウンの影響も残っており、全体としては企業業績や個人消費がまだまだ軟調に推移し、景気は不安定となっております。日本経済は若干緩和してきましたが、半導体不足と引続き資源価格高騰の余波を受け、物価の高騰や電気料金の急激な上昇等により企業業績や個人消費ともに停滞懸念があり、景気回復には予断を許さない状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界においては、巣ごもり需要の反動減はあるものの、自動車の電動化や電装化率の向上を背景に電子部品・デバイスの搭載数が増加し、円安での底上げも加わって輸出が好調に推移したことで、海外生産分を含む日系企業の生産額は拡大が予想されます。

このような情勢下、当社グループは生産・業務効率を向上させるとともに、当社グループの製品開発力を生かした営業活動を強化してまいりました。物価上昇の歯止めがかからない不安定な経済状況ではありますが、為替では円安の影響により売上高を引き上げる要因となりました。生産量に関しましては半導体不足の緩和を受け、自動車向け部品の生産活動を強化いたしました。その結果、売上高は7,995百万円（前年同四半期比11.7%増）となり想定を上回る増収となりました。利益面では資源価格の高騰に伴う、原材料価格の値上がり等で売上原価及び輸送価格の上昇により利益を圧迫されましたが、販売価格への転嫁が浸透したことに加え、円安の影響による売上増加がありました。その結果、営業利益は997百万円（前年同四半期比34.5%増）となりました。また、営業外損益は、為替相場が円安となったため為、為替差益147百万円などを計上し、経常利益は1,149百万円（前年同四半期比46.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は885百万円（前年同四半期比45.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 流動資産

流動資産は、前連結会計年度に比べて869百万円増加し8,653百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が381百万円、売上債権が322百万円増加したことによるものであります。

#### 固定資産

固定資産は、前連結会計年度に比べて320百万円減少し4,626百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が248百万円、その他に含まれる繰延税金資産が61百万円減少したことによるものであります。有形固定資産は減価償却の進捗に比べ新規設備の増加が少なかったことによるものであります。

#### 流動負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて120百万円増加し4,364百万円となりました。主な要因は、短期有利子負債が118百万円、その他に含まれる未払費用が54百万円減少した一方、支払債務が267百万円、未払法人税等が45百万円増加したことによるものであります。

#### 固定負債

固定負債は、前連結会計年度末に比べて448百万円減少し3,359百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が17百万円増加した一方、長期有利子負債が464百万円減少したことによるものです。

#### 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて876百万円増加し5,556百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益885百万円の計上によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月10日に公表しました予想に変更はありませんが2023年3月期の配当予想につきましては、本日(2023年2月10日)公表しました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,219,813	3,601,232
受取手形、売掛金及び契約資産	1,956,004	2,195,667
電子記録債権	705,878	788,486
商品及び製品	652,655	749,547
仕掛品	355,337	335,830
原材料及び貯蔵品	737,519	828,278
その他	167,099	164,498
貸倒引当金	△9,718	△9,658
流動資産合計	7,784,590	8,653,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,131,065	1,064,795
機械装置及び運搬具（純額）	829,942	650,496
土地	1,715,871	1,715,871
その他（純額）	523,196	520,442
有形固定資産合計	4,200,076	3,951,605
無形固定資産		
リース資産	148,856	112,648
その他	33,988	29,256
無形固定資産合計	182,844	141,904
投資その他の資産		
その他	564,523	532,960
貸倒引当金	△0	-
投資その他の資産	564,523	532,960
固定資産合計	4,947,444	4,626,470
資産合計	12,732,035	13,280,352
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	592,278	816,930
電子記録債務	513,410	556,501
短期借入金	1,638,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	553,626	587,998
未払法人税等	139,455	185,331
賞与引当金	191,047	124,692
役員賞与引当金	40,000	40,000
その他	576,573	553,107
流動負債合計	4,244,391	4,364,560
固定負債		
長期借入金	2,338,689	1,989,088
役員退職慰労引当金	7,665	3,877
退職給付に係る負債	550,906	568,582
再評価に係る繰延税金負債	314,794	314,794
その他	595,665	483,025
固定負債合計	3,807,720	3,359,367
負債合計	8,052,111	7,723,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,277,000	1,277,000
資本剰余金	-	1,322
利益剰余金	2,560,313	3,403,076
自己株式	△231,610	△223,869
株主資本合計	3,605,703	4,457,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,906	118,452
土地再評価差額金	734,519	734,519
為替換算調整勘定	214,800	245,023
退職給付に係る調整累計額	29,994	899
その他の包括利益累計額合計	1,074,220	1,098,894
純資産合計	4,679,923	5,556,424
負債純資産合計	12,732,035	13,280,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	7,157,599	7,995,874
売上原価	5,430,970	5,940,930
売上総利益	1,726,628	2,054,944
販売費及び一般管理費	985,352	1,057,730
営業利益	741,275	997,213
営業外収益		
受取利息	788	2,915
受取配当金	9,000	9,805
為替差益	31,130	147,254
受取手数料	9,090	—
その他	35,933	38,823
営業外収益合計	85,943	198,798
営業外費用		
支払利息	37,123	33,478
その他	3,067	13,527
営業外費用合計	40,190	47,006
経常利益	787,029	1,149,005
特別利益		
固定資産売却益	2,856	5,272
投資有価証券売却益	11,156	—
助成金等収入	24,371	—
特別利益合計	38,384	5,272
特別損失		
固定資産除売却損	1,764	187
投資有価証券売却損	50	65
臨時休業等による損失	25,513	—
特別損失合計	27,328	252
税金等調整前四半期純利益	798,085	1,154,024
法人税、住民税及び事業税	117,763	204,453
法人税等調整額	73,775	64,340
法人税等合計	191,539	268,793
四半期純利益	606,546	885,231
親会社株主に帰属する四半期純利益	606,546	885,231

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	606,546	885,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,693	23,546
為替換算調整勘定	115,593	30,222
退職給付に係る調整額	7,502	△29,094
その他の包括利益合計	126,789	24,674
四半期包括利益	733,336	909,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	733,336	909,906

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	可変 抵抗器	車載用 電装部品	計				
売上高							
一時点で移転される財 一定の期間にわたり移 転される財	3,349,417 —	3,607,435 —	6,956,853 —	200,746 —	7,157,599 —	— —	7,157,599 —
顧客との契約から生じ る収益	3,349,417	3,607,435	6,956,853	200,746	7,157,599	—	7,157,599
外部顧客への売上高	3,349,417	3,607,435	6,956,853	200,746	7,157,599	—	7,157,599
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,349,417	3,607,435	6,956,853	200,746	7,157,599	—	7,157,599
セグメント利益	800,254	348,230	1,148,484	47,577	1,196,062	△454,786	741,275

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、混成集積回路、生産設備・金型、各種スイッチ等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用454,786千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	可変抵抗器	車載用 電装部品	計				
売上高							
一時点で移転される財	3,692,740	4,009,671	7,702,412	293,462	7,995,874	—	7,995,874
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	3,692,740	4,009,671	7,702,412	293,462	7,995,874	—	7,995,874
外部顧客への売上高	3,692,740	4,009,671	7,702,412	293,462	7,995,874	—	7,995,874
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,692,740	4,009,671	7,702,412	293,462	7,995,874	—	7,995,874
セグメント利益	1,111,322	354,595	1,465,918	73,559	1,539,478	△542,264	997,213

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、混成集積回路、生産設備・金型、各種スイッチ等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用542,264千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。